

2009年度

科目名	総合演習Ⅱ		
担当教員	大倉 孝昭		
配当	教福2	コード	32490
開期	通年	講時	水曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	映画・ビデオを用いたプレゼンテーション演習		
目的と概要	DVD映画を題材に、内容に関して、自分の考えを簡潔・明快な表現で、わかり易く相手に伝えるための話の組み立て方、話し方のスキルを身につける。また、与えられたテーマ(感動した、誤解を生じた原因、)で映画の要約編を作成・発表する。 聴衆として発表に参加し、賛同できる点・反対の点などをはっきりと伝えられるようなトレーニングを行う。		
成績評価法	同時同期式評価システムを利用して、相互評価を行う。①聴衆の目を見ながら ②PC(PowerPoint)を使い ③自分の伝えたい内容を ④聴衆の60%以上が「なるほど」と納得できるように伝えられることが「優」の条件である。		
テキスト	特に指定しない		
参考書	特に指定しない		
履修に当たっての注意・助言	映画はなぜ多くの人を感動させるのか? 自分はどの部分に、なぜ感動したのかを意識し、それを言葉で明示できるよう、心がけてください。		
講義計画			
<p>1. PowerPointを利用して自己紹介をする。他人に自分を印象付けられるような工夫を行う。</p> <p>2. 映画(ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中)を日本語字幕付きで鑑賞(1)</p> <p>3. 映画(ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中)を日本語字幕付きで鑑賞(2)</p> <p>4. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する(1)</p> <p>5. 最も[感動した][疑問に思った][腹が立った][失望した]シーンをことばで伝える(PowerPoint) (1)</p> <p>6. 最も[感動した][疑問に思った][腹が立った][失望した]シーンをことばで伝える(PowerPoint) (2)</p> <p>聴衆はそれがどこのシーン(Chapter番号、秒数など)のことかを当てる(4~6)</p> <p>7. それについて、聴衆各自が考えを掲示板で発表する。数人に、その場で発言してもらおう。</p> <p>8. 映画(ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中)を日本語字幕付きで鑑賞(1)</p> <p>9. 映画(ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中)を日本語字幕付きで鑑賞(2)</p> <p>-----第2順では前回のプレゼンを反省し、意識的にどこを改善したかを明示する-----</p> <p>10. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する(1)</p> <p>11. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する(2)</p> <p>11. 最も[感動した][疑問に思った][腹が立った][失望した]シーンをことばで伝える(PowerPoint) (1)</p> <p>12. 最も[感動した][疑問に思った][腹が立った][失望した]シーンをことばで伝える(PowerPoint) (2)</p> <p>13. Caption Master を用いて、指定されたテーマ([感動した]理由を1分間にまとめる)で要約する</p> <p>14. 要約ビデオ([私が感動した場面]など)を発表する(1)</p> <p>15. 要約ビデオ([私が感動した場面]など)を発表する(2)</p> <p>★エクセルをベースにしたツールを利用するので、エクセルの基本操作に習熟しておくこと。 ファイルの読み込み、保存、セルへのデータ入力、セル内データの編集、データのコピー&amp;ペーストのスキルは身につけていることを前提に進める。</p>			